

会 議 録

1 会議名

令和3年度第2回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

地域活動支援事業について

（2）その他（公開）

3 開催日時

令和3年5月8日（土）午後1時30分から午後4時00分まで

4 開催場所

はーとぴあ中郷 研修室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：荒川清尊、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦、松原功、
宮川昇藏、陸川昇一、陸川陽一

・ 事 務 局：中郷区総合事務所 名倉浩所長、内藤香織次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

挨拶

【内田班長】

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

会議録確認：「陸川昇一」委員と「陸川陽一」委員に依頼。

協議事項(1)の「地域活動支援事業について」

プレゼンテーションの進め方についての説明を事務局に求める。

【内田班長】

資料No. 1に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

－ 特に質問・意見等なし。会場の設定変更 －

【竹内（靖）会長】

プレゼンテーション開始宣言

中郷区さとまる学校の説明を求める。

【中郷区さとまる学校】

提案書に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【松原委員】

空き家対策とあるがこれは地域活動支援事業ではなく市からの補助金や協賛金で出来ない事業なのか。

【中郷区さとまる学校】

さとまる学校で行う空き家対策は、できるだけ空き家を無くすことも目標の一つだが、区民の人達が自分の持ち家や土地を相続できなくて困っている話や胸の内を聞いてあげることがさとまる学校としての1つのスタンスである。空き家の活用については、市の建築住宅課も色々なセミナーの開催を行っているが、そこは行政の方で行うところだと思っている。ただし、事務所を構えるにあたってそのような相談者の受付も行政と調整しながらやっていきたいと思っている。

【竹内（靖）会長】

続いて、中郷区老人クラブ連合会の説明を求める。

【中郷区老人クラブ連合会】

提案書に基づき説明

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内（靖） 会長】

老人クラブ自体の存続が危ぶまれている状況で、老人クラブ連合会の皆さんにおいては中郷区の活性化にご尽力をいただいております。高齢者については、見守りの他に自分達が楽しむ生きがいがづくりが非常に大切であり必要であると思う。それが結果的に認知予防になったり、介護保険料を抑えるようなところにも結び付く。会員の増員となると難しいと思うが、このような活動を広く周知していく必要があると考えている。

【松原委員】

中郷区老人クラブ連合会と地区にある老人会の違いは何か。

【中郷区老人クラブ連合会】

各地区ごとにあるのが単位老人クラブで、そのクラブが集まったのが中郷区老人クラブ連合会である。ところが中郷区は24町内会があるが、11クラブしかない状況である。ただし、2つの町内会が集まって1つの単位老人クラブとしているところもあるので、11町内会というわけではない。

【松原委員】

75歳以上が会員となるのか。

【中郷区老人クラブ連合会】

65歳以上が高齢者と呼ばれているが、60歳以上の町内会もある。

【竹内（靖） 会長】

続いて、中郷区身体障害者福祉協会の説明を求める。

【中郷区身体障害者福祉協会】

提案書に基づき説明

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【陸川（昇） 委員】

ボッチャはパラリンピックの競技としてもあり、車いすなどでもできるものである

と認識している。昔のペタンクに似たようなものかと思ったが、ちょっと違って、プレー自体はほとんど似ていると思う。パラリンピックの競技でもあり、子ども達といっしょにできるし、老人の方とも交流もできるのでよいのではないか。

【中郷区身体障害者福祉協会】

地上のカーリングと呼ばれていて、ルールも似ていると言われている。

【竹内（靖）会長】

小中学校との調整の話し合いも行われているということで、学校サイドも今回のパラリンピックをきっかけに、ボッチャを通して身体障害者の方々と地域で出来ることを共有していきたいという思いがあるそうである。また、身体障害者のこのような協会があること自体も知らなかったので、身体障害者の方々に目を向けた活動も広がっていくことも考えられる。

【高橋（京）副会長】

採択の方針等との整合の中で、「小中学校の児童や生徒に障害者が地域の中であたりまえの生活をさりげなく・・・」とあるが、中郷区において身体障害を抱えていてボッチャを自分で競技として行っている方はいるのか。

【中郷区身体障害者福祉協会】

いない。今回の事業で購入して、まずみんなで勉強会をして、そして学校等へという計画である。

【高橋（達）委員】

2セットの購入とあるが、それで足りるのか。上部団体で貸出用のものがあれば事務所を通じて借りるという方法もあるがどうか。

【中郷区身体障害者福祉協会】

たくさんあっても保管するところを考えると2セットくらいがちょうどいいと思っている。2～3年前から流行り出しているもので、社会福祉協議会でも各地区で2セットずつ持っている。それを借りつつ人数に合わせて行っていこうと思っている。

【竹内（靖）会長】

続いて、雪郷岡沢チームの説明を求める。

【雪郷岡沢チーム】

提案書に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

この事業は岡沢ではかなり定着してきている。勉強会でも、移住コンシェルジュの情報発信でも話をしていただき、県の振興局の会議の中でも出ていた。様々なところから注目されているものと印象を受けた。提案書にある中郷区まちづくり振興会の雪ん子まつりとの共催を検討していただき進めてほしい。

【高橋（京） 副会長】

昨年は、コロナの影響を受けて規模縮小をせざるを得ない状況だったが、開催した感じはどうだったか。

【雪郷岡沢チーム】

昨年度は3月6日に小規模にして開催した。それでも参加者はスノーラフティングで107名という結果となった。ほとんどが岡沢地内の方だったが、中には親戚だったり友達だったり区外の方も参加していた。ただし、コロナ禍ということで対策についてはしっかりアナウンスし対応した。

【陸川（陽） 委員】

何年か継続されていて素晴らしいと思うが、具体的な最終目的はどういったものを目指しているのか。

【雪郷岡沢チーム】

岡沢の広大な土地を活用したイベントとしてスノーフェストを開催してきた。今後のビジョンとしては、今のところは中郷区という存在を知ってもらうためにこの事業を行っており、告知媒体が色々あるので、岡沢を拠点として中郷区を知ってもらえるように出来ることを一歩ずつ進めていきたいと思っている。その後、岡沢だけではなく、中郷区全体で何か出来るようなものが生まれてくるかもしれないので、短期ではなく5年計画くらいで、皆さんに興味を持ってもらえるようなイベントを行ってきたいと思っている。

【竹内（靖） 会長】

続いて、W a c c a の説明を求める。

【W a c c a】

提案書に基づき説明

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋（京）副会長】

中郷区の交通の便の良いところに目を付けていただき有難いが、会場図を見ると駐車場に出店ブースを作ると車で来た際の駐車場の確保が必要となるのではないかと。

【W a c c a】

出店者をこの位置に置くかどうか今後もう少し詳細に周りのロケーションを含めて検討していきたいと思う。出店者をこの会場以外のところに置いて、少しでも来場者の駐車スペースを確保するとか、近隣の関係施設を紹介してもらいながら進めたいと思う。寺町で行った時は、市営の駐車場が傍にあり200台くらいのスペースがあった。今までの経験の中では、車で来場される方が7～8割で、今までに200台が満車になって路上にあふれ出たことはない。こちらの会場では、150台を確保できればと計画している。

【竹内（靖）会長】

恐らくこのままでいくと、1年間コロナ禍を引きずっていくような状態だと思う。県外からの出店者など、その時の状況にもよると思うがその対策を強化できるものがあれば、少し経費の中で対応していただきたい。あと、駐車場の誘導というのが一番大変だと思っている。計画書を見ると賄えるのか不安を感じるので、区内の関係団体と調整して行った方がよいのではないかと。

【W a c c a】

昨年、浄興寺でイベントを行った際に対策をとっている。市から指導を受けたり、県からも指導を受けた。全国から出店者を集めているので、第1から第4までのパターンを作り、蔓延している状態であれば「上越エリアの登録者のみで行う」、さらに来場者も「上越エリア」のみという形で考えた。第2段階の場合は、長野県の北部までとか、第3段階の場合は、近県まで入れるというような感じで、その時の状況により段階的に対応した実績がある。昨年の10月に開催した時は、「関東圏、関西圏」のみシャットアウトした。そんな対応を本年度も行っていきたいと思っている。

【高橋（達）委員】

会場使用料については、事業の趣旨が「は一とぴあ中郷の魅力発信」ということなので、まちづくりと一体となった活動という考え方から減免の対象としてもいいのではないかと。

【名倉所長】

実施にあたり、市へ共催や後援という申請がなされた際に協議をさせていただく。
できるところがあれば対応していきたいと思っている。

【竹内（靖） 会長】

続いて、まちづくり中郷商工会の説明を求める。

【中郷商工会】

提案書に基づき説明

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(昭) 委員】

三ツ屋町内会の道路については車両通行止めのようなのだが、事前協議を行うと思うが
了解は得られるか。

【中郷商工会】

車両通行止めについては、以前に申請している経験もあるので問題はないと考えて
いる。場所は山崎時計店から早津食料品店までの間である。

【竹内（昭） 委員】

二本木駅でのイベントとなると、みんな駅を目指して運転して来るので駐車場につ
いてはどうするか。

【中郷商工会】

誘導員を配置し、日曹の駐車場まで誘導する。今後、日曹二本木工場と協議を行う
予定である。チラシについても、表面はイベント内容について周知し、裏面は図入り
で駐車場の位置を示す予定である。

【高橋（京） 副会長】

商店街についてだが、何かを買おうとしても店中が見えなくて、ここは何を売って
いるのかと思うくらいなので、もう少し外に向けてアピールをしたらどうか。商品を
買いたくなるようなレイアウトとか、良い物を売っているのに店中が暗かったり、見
えなかったりするの残念である。特に、お祭りで区外からたくさんのお客さんがく
るのであれば、魅力的な店に見えるようにした方が良いのではないか。

【中郷商工会】

それについては、今回の祭りの機会に商店街を知ってもらい、また、来てもらうと
いうのが趣旨の1つでもあるので、商業関係の部会で話をさせてもらい、いいイメー

ジをお客に与えるように協議させていただく。

【竹内（靖）会長】

トキ鉄の有形文化財登録の報告会も事業の中に組み込むような話もあり、事前協議の中で調整していくとのことなので、皆さんからも協力をお願いしたい。

【竹内（靖）会長】

続いて、縄文学校の説明を求める。

【縄文学校】

提案書に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内（靖）会長】

小学校3年生で縄文の学習をしたいという話も出ている。勝馬基金でも縄文公園の活性化に結び付く事業を計画しているところなので、謙信キッズにはたくさん子ども達に中郷に来てもらいたい、募集して抽選からはずれた人のフォローみたいなものはないのか。

【縄文学校】

ないようである。子ども達は第1志望、第2志望と応募するようで、第1志望がはずれた場合は第2志望となってしまうので、はずれた子どもは他の講座へ行くことになる。縄文の講座に来る25人のキッズを見るとほとんどが旧上越市の子ども達なので、中郷の子ども達を優先に選出したいがそれも出来ない状況である。

【竹内（靖）会長】

募集のしくみも考え直した方がいいような気がするが、謙信キッズの縄文の講座から勉強をはじめ、中学に入ってから縄文学校にも入り将来は考古学者を考えている生徒が中郷中学校の3年生にいるとのことで、縄文学校出身の考古学者の誕生なども縄文学校として目指してもよいかと思う。

【竹内（靖）会長】

現在の竪穴式住居を作る時も私も関わっていたが、今後復元するものはあの時とはまったく違い、事実に沿って作られるということなので縄文公園の目玉になるようなものとしてほしい。

【縄文学校】

以前は大体こんな感じかなということで作ったが、今回は忠実に再現したい。

【松原委員】

縄文学校のイベントは地域活動支援事業で行っているが、縄文学校自体に他に収入はないか。

【縄文学校】

収入はない。

【松原代表】

人件費がないが、ボランティアということか。

【縄文学校】

そうである。事業自体は意外とお金がかからないので地域活動支援事業の予算内で行っている。ただし、どうしても不足する場合は、参加者から多少ではあるが徴集する場合もある。当然、労務費や人件費はない。

【松原委員】

この会を存続していくには、博物館的な物を作って入館料を取り、収入の一部にするとかを考えないと、この制度が無くなった時に、こんな良い取組も終わってしまうので心配である。

【縄文学校】

会費については現在運営できているので徴集していない。片貝の資料館の使い方だが、他の市町村では学芸員がいて資料館発でいろいろなイベントをやっているが、片貝はあくまでも単なる資料館でありそのようなイベントも開催されていない。

【竹内（靖）会長】

続いて、二本木・松崎宿保存研究会の説明を求める。

【二本木・松崎宿保存研究会】

提案書に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内（靖）会長】

コロナ禍の影響があるのでイベント事業を控えて広報活動を行うということだが、活動の広報はチラシのみとなるのか。

【二本木・松崎宿保存研究会】

チラシのみである。ただし、商工会やまちづくり振興会のイベントなどに参加していきたいと考えている。

【竹内（靖） 会長】

続いて、中郷ジュニアXCスキー育成会の説明を求める。

【中郷ジュニアXCスキー育成会】

提案書に基づき説明

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内（靖）会長】

先回の中郷区地域協議会の中郷区の主な事業の中でも報告があったが、スノーモービルの更新は行政から努力していただいた。今ほども説明があったが、上越の中でもスキー文化の継承はなかなか難しいものであるが、それでも中郷、牧に関しては、子ども達がまだそこに目を向けて、それに対する保護者や役員の方たちが一生懸命に行っている努力を評価したいと思っている。いつも中郷のスキー大会とかマラソン大会に思うが、その大会になると普段顔を出さない若い人達が顔を出しているところを見ると、我々も見習うところがあると思っている。

【陸川（昇） 委員】

スキーはお金がかかるということで、今スキーをやる人が少なくなってきている。今年もスキー大会は開催されたが、コロナの影響もあり中郷だけとしたため少ないと感じた。だが、減少はしても少しでも滑りやすい環境を作ってやるのが我々の責任だと思っている。今回は大会に出るためのテストスキーの購入ということだが、スキー文化を絶やさないように周りからのバックアップ等も考えていく必要もあると思う。スポーツ協会でも極力、出来るところは協力していきたいと思っているので、頑張ってもらいたい。

－ 全団体からの発表が終了、地域協議会委員の意見交換 －

【竹内（靖） 会長】

その他、委員の発言を求める。

【陸川（陽） 委員】

基本的に皆さんは何かしら頑張ってもらおうとしている方々なので、異論はないが、実際にプレゼンを聞いた方が採点がしやすいと感じた。

【竹内（靖） 会長】

この地域活動支援事業は市の税金を使って行っている事業なので、このようなプレゼンテーションは必要であると感じている。また、中郷区では中郷らしさがあっていると思っている。皆さんの思いの話を聞くことで胸に感じることもある。提出された書類だけでは思いも届かない部分もあるので、今回、プレゼンができたことは良かったと思うしこうあるべきだと思った。冒頭にも話したが、地域協議会委員が関係する団体も多いが、そこは中郷区の独自性で補助金については有効活用されているので、ご理解をいただいているものと思っている。

【高橋（達） 委員】

活動団体が区民に対してどこかでPR出来るような場所づくりを考えた方がいいのかなと思った。先程の縄文学校もそうだが会員がなかなか集まらないとか、育成会でも子どもが少なくなっていることや、それ以外の団体でも活動の存続に関わることなどあるかと思われるので、提案事業に対するアピールではなく、活動自身をアピールできる場所づくりを行う必要があると全体を通して感じた。

【高橋（京） 副会長】

PRできる場面はあると思う。夏まつりの場面であったり、その他イベントの場面に例えば各団体から記録写真をポスター用紙に張り付けて紹介するとか、考えられることを実際に形にしていけないといつまで経ってもPRできないと感じた。

【竹内（靖） 会長】

各団体が行う事業については十分わかっているが、中郷区民にこんな補助金がこういう団体に使われていてこんな活動をしているというのを周知するのも我々地域協議会としての一つの役割かと思うので、行政と相談しながら行っていきたいと思う。また、コロナがいつまでも付きまってしまう1年となりそうなので、イベント事業は今を行うことで考えているが、どうしても支障が出てしまうと思う。イベント開催の判断なども悩むところだと思うので、その辺についても行政と相談し、サポートしていくべきだと思っている。

【竹内（靖） 会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、5月27日(木) 午後6時30分から中郷コミュニティプラザで行うこととする。

(終了 午後16時00分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。